

# 産学公連携による 地域イノベーション創出について

【担当省庁】 文部科学省、経済産業省

京都府では、京都市や経済界とともに「京都産業育成コンソーシアム」を設立し、その一環としてオール京都の産学公連携による産業振興に取り組んでいます。平成 24 年度で終了予定の京都環境ナノクラスター事業やグローバル拠点事業など、国の制度に基づく取組も着実に成果を挙げており、産学公連携の取組をさらに継続・強化していくため、以下をお願いいたします。

## 京都府からの提案

### 1 地域の産学公連携プラットフォーム創出

- 多様な技術シーズを有する京都の特長を活かしたイノベーションの創出に向け、自治体、大学、支援機関等が協力して 10 年に及ぶ活動を展開し成果を上げてきた京都産学公連携機構など、分野横断的にコーディネータ育成や事業化支援などを行う取組に対し、例えば、全国の大学等の革新的技術を対象に多様なテーマ設定が可能な「産学官連携による東北発科学技術イノベーション創出プロジェクト」の全国モデル化など、**地域事情に応じた柔軟・包括的な産学公連携によるイノベーション創出のための制度構築**を図られたい。

### 2 地域イノベーション戦略推進地域・支援プログラムの改善

- 「地域イノベーション戦略推進地域・支援プログラム」では、従前より助成が大幅に削減され、地域指定に対する各省庁の競争的資金の優先採択も不明確であるほか、国際的技術動向調査ユニットの設置など、各地域毎の必要性が少ないプログラムメニューが細かく義務付けられており、各地域が、これまでの「地域イノベーションクラスタープログラム」の成果も活用しつつ、地域の強みを活かした事業に効率的・集中的に取り組むことを困難にしている。  
については、**各種要件の緩和や、国・関係機関による助成・連携策の拡充**により、一層成果が上がる制度に改善を図られたい。

## 京都府の現状・課題等

### ◆京都産学公連携機構

産学公の連携、協働のための交流プラットフォーム（平成 14 年度設立）

- 事業内容
- ①産学公連携・交流事業の推進  
…グローバル産学官連携拠点推進。文理融合・文系産学連携促進
  - ②産学公連携情報の基盤づくり  
…HP開設・総合案内窓口設置、メルマガ発行
  - ③産学公連携に関する調査研究・提言・要望活動  
…活動基本調査報告書
  - ④産学公連携コーディネーター人材の発掘・育成  
…産学連携コーディネーター交流会の開催
- 構成団体 39 団体

### ◆京都知的クラスター連携事業（京都環境ナノクラスター）

産学公連携体制による「環境ナノテク部材」の開発（平成 20～24 年度）

#### <第Ⅱ期実施プロジェクトの概要（平成 20～24 年度）>

京都府、京都市の連携によるオール京都体制により、第Ⅰ期（京都地域⑭～⑰Ⅰ期知クラ（ナノテク）、学研地域⑭～⑰、JST地域結集型共同研究事業（機能性微粒子）⑱～⑳）の研究成果を基盤として環境分野にテーマを絞り込み、「環境ナノテク部材」の開発拠点を目指す提案を行い採択された。（H20.3.13 提案、H20.7.15 採択）

- 【クラスター名】 京都環境ナノクラスター
- 【提案者】 京都府、京都市
- 【地域名】 京都およびけいはんな学研地域
- 【特定領域】 ナノテクノロジー、環境
- 【国補助金】 ○平成 23 年度＝5.6 億円、○平成 22 年度＝6.2 億円。5 年総額約 32 億円

#### 【京都府の担当部局】

商工労働観光部 ものづくり振興課 075-414-4849